

この度はテラモーターズ“アクシア”をお買いあげいただき、ありがとうございます。

- **必ず使用される前に、この取扱説明書を良く読んで下さい。**
アクシアの取扱を誤ると事故又は故障の原因となります。
良くご理解いただき、快適にご利用下さい。
- この取扱説明書には、アクシアの取扱い、装備の説明がされています。
- この取扱説明書には点検整備の記録書と保証書が添付されています。
- アクシアをお譲りになる場合等は、この取扱説明書も忘れずにお渡し下さい。
- **ご使用前に「日常点検項目」の点検を必ず行ってください。**
17 ページの「日常点検項目」を参照して下さい。
- 仕様の変更等により、本書と一致しない場合が有ります。あらかじめご了承下さい。
- この取扱説明書は常時大切に保管して下さい。
- 尚、不明な点有りましたらテラモーターズ取扱店へ、お問い合わせ下さる様お願いいたします。

必ず読みましょう 運転の前に

アクシアは歩行者と同じです。

- アクシアは、道路交通法では「原動機を用いる歩行補助車」です。歩行者として扱われ、運転免許は必要ありません。ただし歩行者としての交通ルール、マナーを守り安全に走行し快適で安心なアシストカーライフを、お楽しみください。
- 歩行者用標識や信号は厳守して下さい。
- 歩道又横断歩道を通り、歩道の無いところは、右側通行して下さい。横断歩道では、一時停止して下さい。
- 歩道が途切れた所や、やむえず 車道に出る時は車や段差に十分注意してください。
- 横断歩道以外の道路の横断はしないようにして下さい。
- 飲酒又過労時には運転はしないで下さい。
- 夜間の運転は危険ですので注意して運転してください。

運転前の練習について

- 練習には公園など広い場所で行い、発進、後進、停止、旋回等、繰り返し行い、その感覚を覚えて下さい。
- 練習開始の際、走行速度の設定は、安全の為 2Km/h 以下にして始めて下さい。
- 広い場所でも練習の時は周りの人、又は物にぶつからない様充分注意して運転してください。
- 初めて歩道に出る時は、介助者と一緒に同伴してもらい、安全を確認して走行して下さい。
- 練習の時でも、アクシアは 1 人乗り用ですので、子供でも 2 人乗り等は決してしないで下さい。
- 子供の遊具に貸したり遊ばせたりは絶対しないで下さい。

運転時の注意

- 運転する際は、シートに深く腰をかけ、正しい姿勢で座り、立ち上がったりにしないで下さい。
- アクシアから体をはみだす様な姿勢をとると、バランスを崩し、転倒する危険が有りますのでお止め下さい。
- 運転の際は、車輪に巻き込まれたり、運転に支障なるような服装は避けてください。
- 積載物等が車輪に巻き込まれないように注意して下さい。
- バスケットの積載限度は約 3Kg 以内です。
- 走行中の携帯電話の使用はお止めください。携帯電話を使用の際は安全な場所に停止して、ご使用して下さい。
- 砂利道、雪道、水溜り、強風時、夜間等、走行に適さない条件のときは転倒、又は故障の原因

因となりますので走行を避けて下さい。

- 交通量の多い道路、狭い道、路肩付近、踏み切り、等走行する時、介助者が同行しない時は避けるか、より安全に注意して走行してください。
- 脱輪等した場合は無理にアクセル操作等で脱出しないで周りの人の助けを借りて下さい。無理にアクセル操作すると、故障、事故の原因になります。
- 蛇行運転、急旋回、急発進、急制動はしないで下さい。
- 踏み切りを横断する時は一時停止し安全確認後、溝などにはまらないように線路に直角に横断してください。

踏切内で動かなくなった時は、周囲の人に協力してもらい手動で移動してください。この時 クラッチを手動に切替えて下さい。

12 ページの「クラッチの切替え」を参照して下さい。

- エスカレーターでの使用は禁止してください。但し車椅子用の機能が着いているものは、その方法に従って下さい。
- 坂道は登る時も下る時も前進で真っ直ぐゆっくり走行してください。
- 坂道の走行角度は 10° が目安になります。
- 傾斜地での横断は 5° 位が目安ですが、出来るだけ避けて下さい。
- 段差の通過は 5cm 位が目安です、走行の時は直角に進んで下さい。
- 溝の有る所を通過する時は、溝幅 10cm ぐらいが目安となります。
- 走行中、異常を感じましたなら走行レバーから手を離して下さい。

使用上の注意

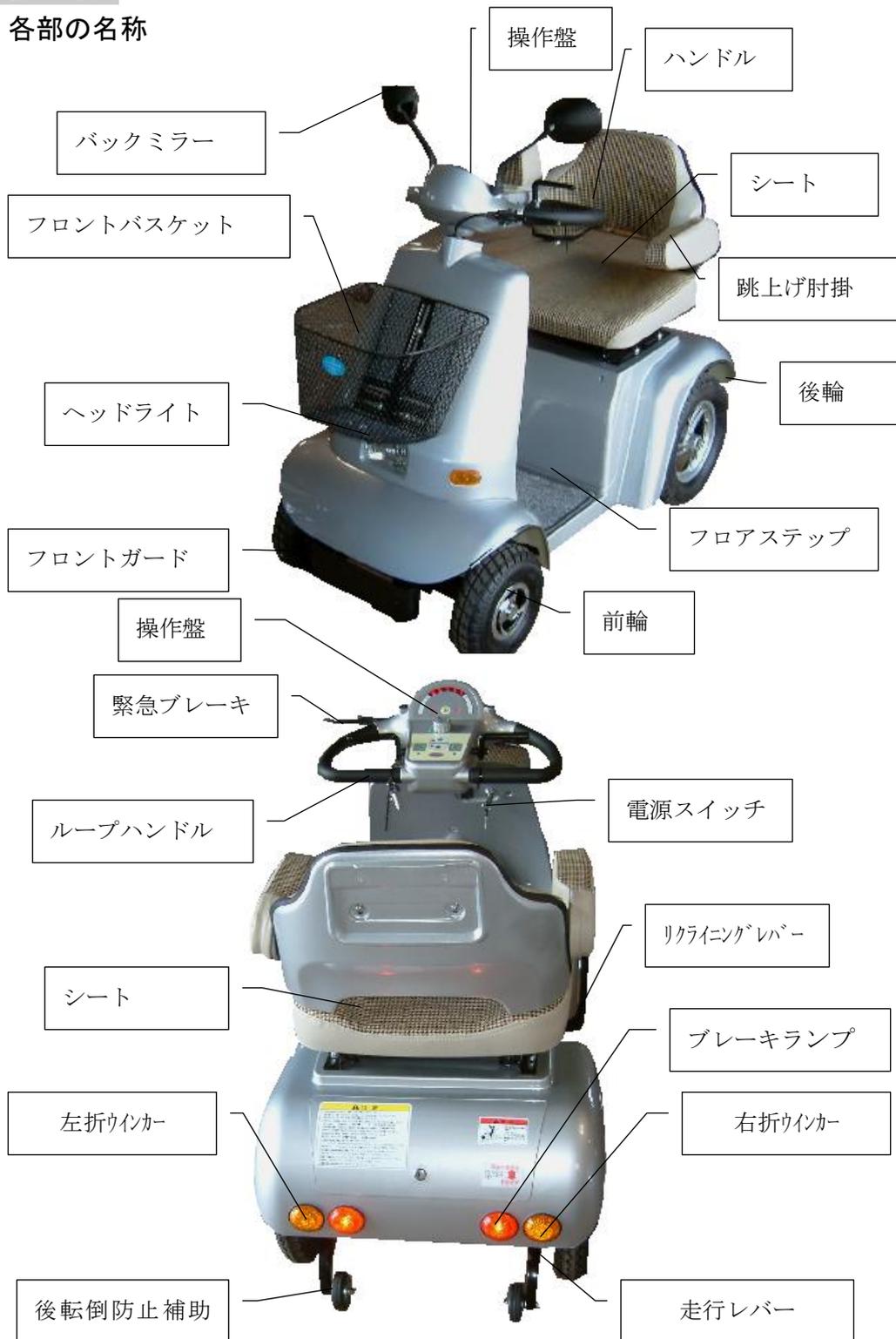
- バッテリーの保管、及び使用は周囲温度が -10°C 以下、又は 40°C 以上では行わないで下さい。
- 充電するときは、周囲温度が 0°C 以上 30°C 以下で行うようにして下さい。
- 温度範囲以外ではバッテリーの破損、変形、早期劣化等の原因となります。
- バッテリーは、密閉式のメンテナンスフリーバッテリーを使用していますので液の補充等は必要ありません。むやみに上蓋を開けないようにして下さい
- バッテリーは、メインスイッチが「OFF」の状態でも、多少の自己放電をしていますので、使用しない場合でも最低1ヶ月に1回充電して常にフル充電して置いてください。
- バッテリーの交換、修理、メンテナンス等が必要な場合は、テラモーターズ取扱店に相談してください。

- ステッカー
- 取り扱い上の重要な事項を記載したステッカーがお車に張ってあります。汚したり、はがしたりしないで、必ず読んで下さい。

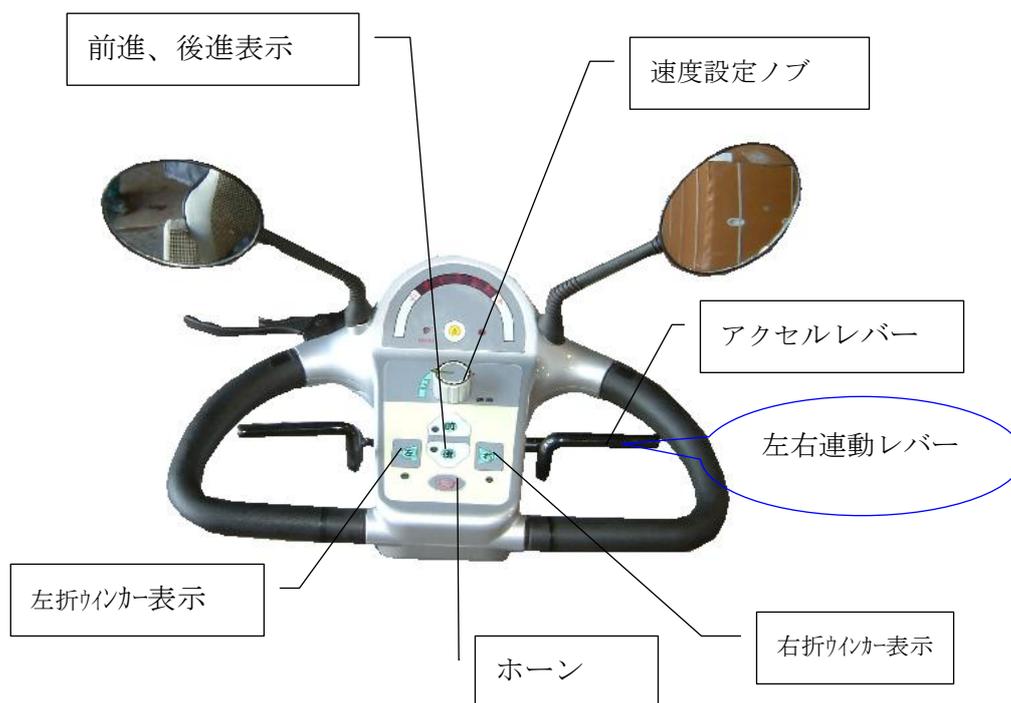


取り扱い方法

● 各部の名称



操作パネルの見方



- 電源ランプ : 電源スイッチを「ON」すると(赤色)が点灯します。
- バッテリー残量計 : 正面に半円形で5段階に(赤色)表示、左側に「空」と右側に「満」の表記有り、点灯域で容量を示します。
- バッテリー残量が左から二つ目ぐらいの時に充電するのが上手な使い方です。尚 バッテリーは正しく使用しても時間が経つと徐々にその性能は衰え走行距離が短くなりますので注意してください。



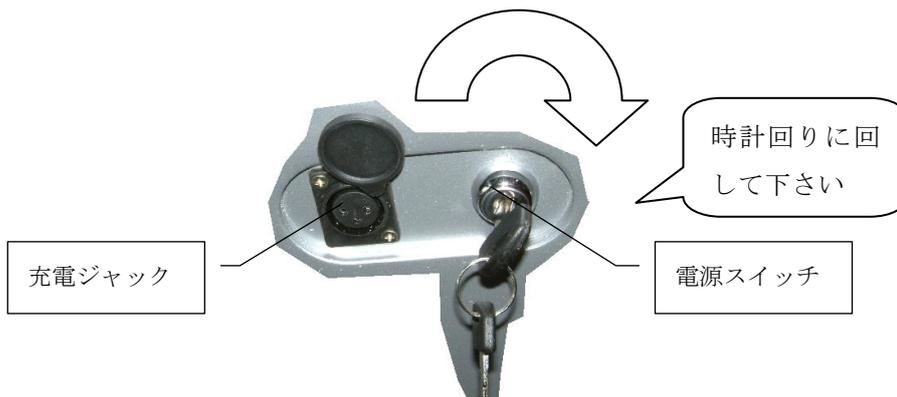
電源スイッチ

- 電源スイッチ : キーを差込電源の「ON」と「OFF」の切替をします。
- 「ON」: 走行出来ます。
- 「点灯」: 走行出来ます。ヘッドランプ点灯
- 「OFF」: 走行出来ません、キーを抜くことが出来ます
- 標準としてキーは2本付いていますので、1本はスペアキーにして下さい。

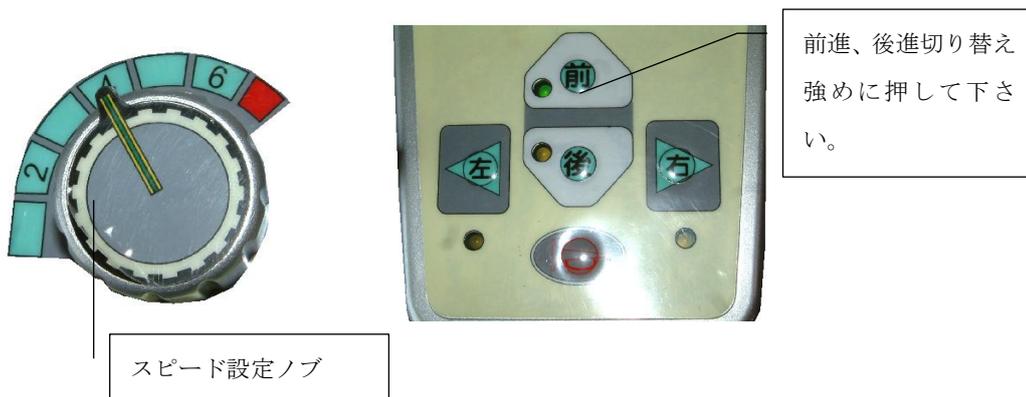
○バッテリーの表示

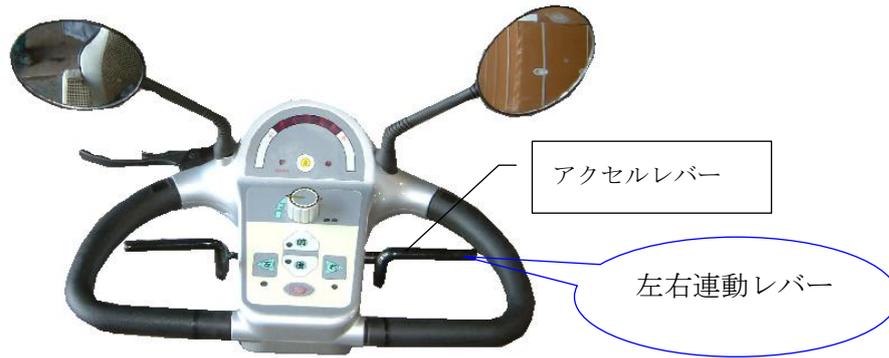
バッテリーメーターのランプの点灯	充電の目安
●●●●●●	充電不要
●●●●●	充電可
●●●●	充電可
●●●	要充電
●●	要充電
●	要充電

- :正面に半円形で 5 段階に(赤色)表示、左側に「空」と右側に「満」の表記有り、点灯域で容量を示します。
- バッテリー残量が「空」側 4 灯ぐらいの時に充電するのが上手な使い方です。尚 バッテリーは正しく使用しても時間が経つと徐々にその性能は衰え走行距離が短くなりますので注意してください。



- **速度設定ノブ**
- 前進の速度は 2Km/h から 6Km/h まで任意の設定が出来ます。ノブを表示計の 2 から 6 の範囲以内で設定して下さい。
- 後進の最高速度はノブに関係なく 2Km/h に設定されます。
- 「前進」、「後進」切り替えレバー
- 走行状態を「前進」「後進」に切り替えます
- 「前」:前進します。
- 「後」:後進します。後進の時はブザーが成り続けます。



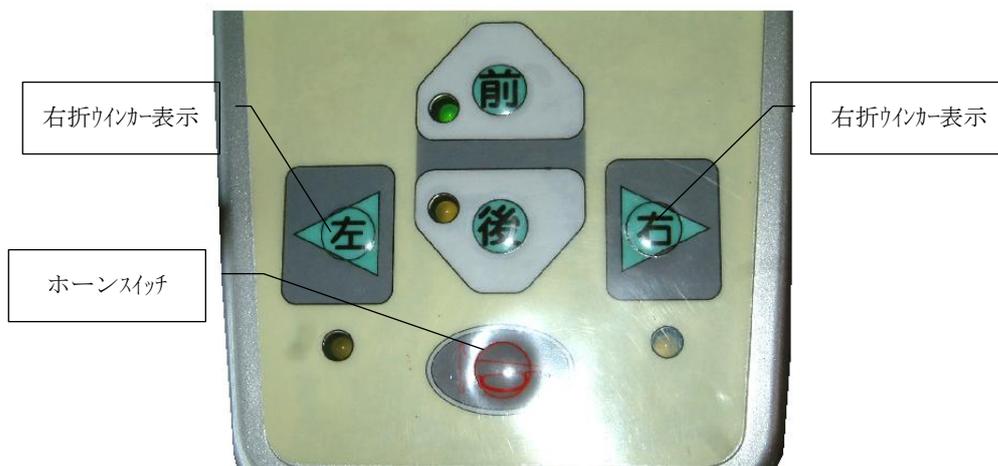


アクセルレバー

- 手前に引くと走行します。
- 手前に引く加減で速度を調節します。
- レバーを戻すと、自動的に電磁ブレーキがかかり停止します。
- 電磁ブレーキは、通電を止めることにより停止作動させるものです

ウインカースイッチ

- 曲がり角を曲がる時、進行方向を変える時など進行する方向のウインカーランプを点滅させ、運転者がどちらに進みたいか表示します。
- 押すとウインカーランプが点滅するとともに操作盤の表示灯も点滅及びブザーが鳴ります。
- もう一度押すと解除されます。



ホーン スイッチ

- 歩行者などに合図する時(自分の存在を知らせる時)に使用します。
- 押すとホーンが鳴ります。
- 継続して鳴らすときは、押し直して下さい。

クラッチ操作

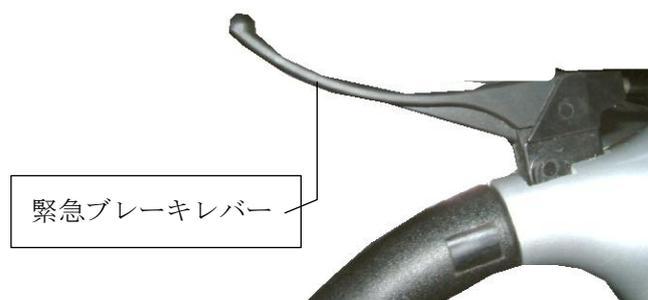
- 後部にあるクラッチレバーを操作すると、「走行」状態 「手押」状態に切り替えられます。
- 「走行」: モーター駆動により通常の走行が出来ます。
- 「手押」: 手押しで動かす事が出来ます。モーター駆動による走行は出来ません。
- 走行中にクラッチレバーを切り替えはしないで下さい。転倒、衝突する危険があります。

ブレーキ

- アクセルレバーを戻すと、自動的に電磁ブレーキが作動し停止します。(電磁ブレーキは、通電を止める事より停止作動します。)

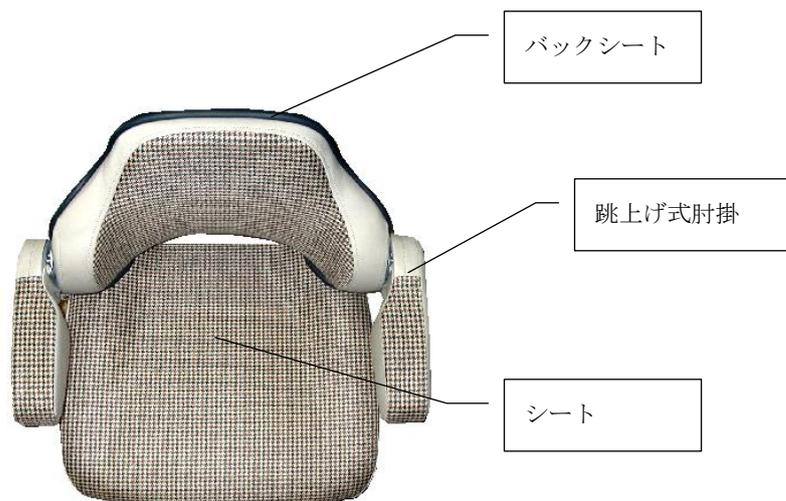
緊急ブレーキ

- 緊急時にブレーキレバーを引くと、後輪のデスクブレーキが掛かります。
- 同時に電磁ブレーキも作動します。



シート

- 通常走行位置(中央)にシートを戻した時には、必ず固定された事を確認してください。
- シート前後調節
- シートの位置を体型に合わせて前後調節出来ます。
- シート右側のレバー上げて動かして下さい。調節後はシートが固定された事を確認して下さい。





シート前後操作バー（移動 9cm）

警告ブザー

- 後進時：後方の安全を確認しながら後進します。
- ウィンカースイッチ：左右曲がる時警告になります。

運転の仕方

- 走行の前に
 - シートが正しく装着されているか確認して下さい。
 - バックミラーが後方確認出来るように調節また確認して下さい。
 - バッテリー残量計で残量確認し、不足時は充電後使用してください
 - キーを差込み電源スイッチを「ON」にします。
 - 「前進」「後進」切り替えレバーを確認して下さい。
- 発進、走行
 - 前後、左右の安全を確認して下さい。
 - アクセルレバーの引き加減でスピードを調節します。
 - 走行中は、速度設定ノブを操作しないで下さい。
 - 走行中は、電源スイッチを切らないで下さい。
 - 下り坂では最高速度設定ノブを「2Km/h」にして走行して下さい。
 - 走行速度：目盛
 - :0-2: ゆっくり歩く程度、上り坂、下り坂
 - :2-4: 普通に歩く程度、平坦での走行
 - :4-6: 早足で歩く程度、安全で広い場所
 - 後進の時は最高速度設定ノブに関係なく 2Km/h に固定されています。
- コーナーリングの自動減速機能
 - カーブ走行時、自動的に減速します。
- 停止 及び 駐車
 - アクセルレバーを戻す（バーから手を放す）と自動的にブレーキが掛かります。
 - 停止するまでの距離は、走行条件によって変わりますので、余裕をもって停止して下さい。

- 駐車する場合は周囲に迷惑のかからない場所に移動し、駐車をしてください。
- 電源スイッチを「OFF」にし、キーを抜きます。
- 盗難防止の為に鍵の保管は厳重にしてください。

充電の仕方

● 充電の仕方と注意点

- 電源スイッチを「OFF」にし、キーを抜きます。
- 標準装備の充電器を取り出し、充電コード差込み口しっかり差し込み、片方のプラグを家庭用の AC100V コンセントに差し込んでください。

※必ず、車体側にコードを差し込んでから、家庭用 AC100V コンセントに差し込んでください。

逆の手順で差し込みますと故障の原因となります。

- 充電が開始されると2個のLEDランプのうち1つが「赤」片方が「黄色」に点灯します。
- 黄色のランプが「緑」になったら充電完了です。
- 充電時間は、バッテリーの状況、また気温の環境により異なりますが、約 2～8 時間です。
- 充電が完了すると、充電機能は自動的に停止します。
- 充電器は水没させたり、水にぬらさないでください。故障の原因となります。
- 充電器をかごやトランクの中に入れてそのまま走行しないでください。故障の原因となります。
- 電源プラグを抜く時は、コードをもたず電源プラグの先端をもってぬいて下さい。
- バッテリーは電源スイッチ「OFF」の状態でも、多少の自己放電していますので、1 ヶ月に1 回充電し常に満充電にして置いてください。



点検 及び 整備

日常点検

ハンドル	緩み・ガタはありませんか？
	左右スムーズに動きますか？
前後切り替えレバー	正常に作動しますか？
最高速度設定ノブ	正常に作動しますか？
アクセルレバー	押し下げると走行し、戻すと停止しますか？
モーター	モーターの回転音に異常はありませんか？
電磁ブレーキ	電磁ブレーキは作動しますか？
ブレーキレバー	ブレーキは効きますか？
	レバーの遊びは適切ですか？
クラッチ操作	正常に作動しますか？
バッテリー残量計	ランプが点灯しますか？
	(バッテリーの残量は充分ですか？)
ホーン	ホーンは鳴りますか？
ウインカーランプ	ランプは点灯しますか？
(ポジションランプ)	汚れ・損傷はありませんか？
ヘッドランプ	ランプ点灯しますか？
	汚れ・損傷はありませんか？
後方点滅灯	ランプは点滅しますか？
(フラッシュランプ)	汚れ・損傷はありませんか？
シート	シートレバーは正常に作動、ロックしますか？
	前後へスムーズに移動しますか？
反射器	汚れ・損傷はありませんか？
バックミラー	汚れ・損傷はありませんか？
タイヤ	亀裂・損傷はありませんか？
	タイヤの溝の深さは適切ですか？
	金属片・石等の異物がささっていませんか？
その他	異常な音はしませんか？
	オイル漏れはありませんか？

異常が認められた場合は購入店又はテラモーターズで点検・整備を受けてください。

定期点検記録簿 NO-1

安全の為、購入後6ヶ月毎に購入店又はテラモーターズ代理店で点検(有料)を受けてください。

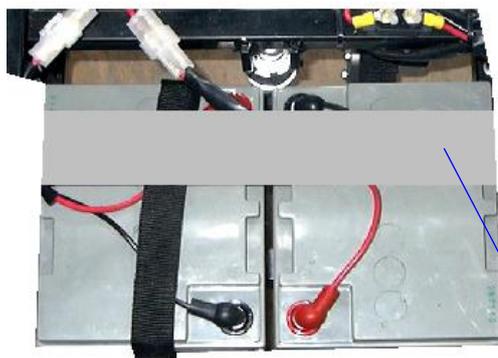
OK:異常なし A:調節 △:修理 X:交換 T:締付 C:清掃 L:給油

定期点検		6ヶ月	1年	1年半	2年	2年半
操作ボックス	アクセルレバーの作動、戻り具合					

	スイッチの作動具合					
	コネクタ-接続部の緩み、損傷					
メインコントローラ	コネクタ-接続部の緩み、損傷					
モーター 電動ブレーキ	回転・異音					
	電磁ブレーキのきき具合					
	コネクタ-接続部の緩み損傷					
バッテリー	ターミナルの締め付け・腐蝕					
	コネクタ-接続部のガタ・損傷					
充電器	充電機能					
	コネクタ-接続部のガタ・損傷					
	ランプの点灯					
	コードの損傷					
	ファンの回転・異音					
ブレーキ	駐車ブレーキの効き具合					
ハンドル	ハンドルの操作具合・緩みガタ					
	左右の操舵角度					
	ステアリングシャフトの取り付け具合損傷					
	ステアリングシャフトの軸受部のガタ					
シート	シートの汚れ及び損傷					
	取り付け状態					
	スツパーの変形・摩耗					
タイヤ	タイヤの亀裂・損傷					
	タイヤの溝深さ・異常摩耗					
ホイール	ボルト・ナット類の緩み					
	ホイールの損傷					
サスペンション	ボルト・ナット類の緩み					
	サスユニットの損傷					
	サスペンションの作動具合					

● バッテリー

- メンテナンスフリーバッテリーを使用していますので、バッテリー液量の点検及び補水の必要はありません。
- バッテリーの溶着部分は開けないで下さい。
- バッテリーに水、ホコリ、ゴミ等が着くと、放電しやすくなりますので、次の要領で清掃して下さい。
- バッテリーに接続されている、コネクタ端子をはずします。
- バッテリーをとりだします。
- 水気を良く絞った布で、汚れを拭き取り、ターミナル等に白い粉等が着いている時にはぬるま湯で湿らせた布で拭き取ってください。
- ベンジン、シンナー、ガソリン等、有機溶剤や洗剤は使わないで下さい。
- 清掃後はバッテリーターミナルを確実に取り付け、又ははずしたコネクタ等も確実に取り付けて下さい。



バッテリー12V/45Ah 2ケ

●サーモスイッチ

- 長い上り坂又は超過積載の運転時にサーモスイッチが働き一時停止する時があります。このような時は電源スイッチを「OFF」にし、再び「ON」にして下さい。尚それでも回復しない時は30~40秒後に「ON」にして下さい。

● タイヤ

- タイヤの溝の深さをデプゲージ等で測ります。規定値(5mm)
以下の場合には交換して下さい。
タイヤの空気圧が低いとパンク等の原因となります。

前輪

後輪



タイヤ 4.10-3.4-4PR



14

タイヤ 3.0-8-4PR

● 保管／運搬

- アクシアは下記の様に保管してください。
- 電源スイッチは「OFF」にして下さい。
- 後部のクラッチレバーを「走行」にして下さい。
- 長期間保管する時は、必ず満充電にして下さい。
- バッテリーは電源スイッチが「OFF」に状態でも、自己放電しています。一ヶ月に1回充電し常に満充電の状態にして下さい。

● 運搬

- アクシアを持ち上げる時は、シートを外してフレームパイプを持ち上げて下さい。
- 後部のクラッチレバーは「走行」状態のまま運んで下さい。
- アクシアに人を乗せたまま積み込みしたり、運搬したりしないで下さい。

困った時は、こんな時は

困った時 NO1 走行前	
症状	チェックポイントと対応策
発進しない	電源スイッチが「OFF」になっていませんか？ ↓ 電源スイッチを「ON」にして下さい。
	クラッチが「手押」になっていませんか？ ↓ クラッチを「走行」にして下さい。
	バッテリー容量がありますか？ ↓ バッテリーの充電を行って下さい。
	電源プラグは抜きましたか？ ↓ 電源プラグを抜き、コードを収納して下さい。
	駐車ブレーキをかけていませんか？ ↓ ブレーキレバーを握って解除して下さい。

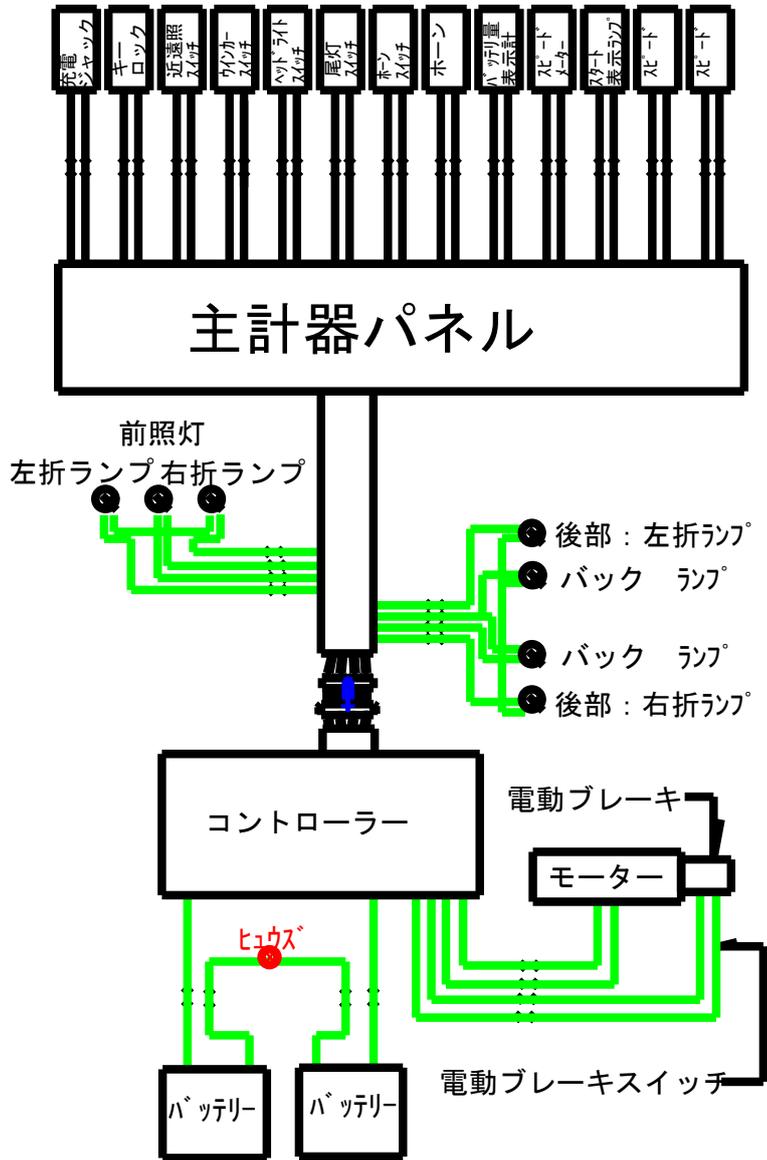
困った時 走行中		NO 2
バッテリー残量計が消えている	<p>バッテリー残量が少なくなっています</p> <p>↓</p> <p>ただちに充電を行って下さい。</p>	
急に停止した	<p>モーターへの負荷が大きいことを示しています</p> <p>車輪が溝にはまっていますか？</p> <p>↓</p> <p>人手を借り、車輪を溝から出して下さい。</p>	
	<p>急な坂道を長時間走行していませんか？</p> <p>↓</p> <p>電源スイッチを「OFF」にし、30~40 秒以上停車してから電源スイッチを「ON」にして走行して下さい。</p>	
	<p>登坂限界(約 12°)を示しています</p> <p>↓</p> <p>登坂を中止し、戻って下さい。</p>	
	<p>電磁波の影響をうけたおそれがあります</p> <p>↓</p> <p>電源スイッチを「OFF」にして再び「ON」にしてください</p>	
バッテリー残量計が消えている	<p>アクシアが故障している。</p> <p>↓</p> <p>修理が必要です。</p>	

困った時 充電時		NO3
症状	チェックポイントと対応策	
充電ランプ(緑)が点灯しない	<p>電源スイッチが「OFF」になっていませんか？</p> <p>↓</p> <p>電源スイッチを「ON」にして下さい。</p>	
	<p>故障しています。</p> <p>↓</p> <p>充電ヒューズ(5A)の切れか又は電源コード(AC100V)等の修理が必要です。</p>	

主要諸元表			
諸元	名前	アクシア	
	形式	SN-R414	
	寸法	1,195 × 620 × 980mm	
	本体重量	85Kg(バッテリー含む)	
	モーター	450W(30分定格出力)1ケ	
	バッテリー	電圧 12V 3時間率容量 45Ah- 2ケ	
	充電器	家庭用 AC100V 使用	
	前輪	4.10-4	
	後輪	3.00-8	
	駆動方式	後2輪直接駆動方式(デフ付)	
	制動方式	後輪:モーター発電制動&電磁ブレーキ 停止スイッチ付手動デスクブレーキ	
	操舵方式	ループハンドル前輪操舵	
	制御方式	アクセルレバーによる無断階電子制御方式	
	シート構造	肘掛跳ね上げ式 前後位置調整式	
性能	速度	前進	1~6 Km/h
		後進	1~3 Km/h
	実用登坂角度	10°	
	連続走行距離	40Km	
	最小回転半径	1200mm	
	段差乗越高さ	80mm	
	溝乗越幅	120mm	
	使用者最大体重	100Kg (積載物を含む)	

この取扱説明書は、仕様変更などによりイラストや写真及び内容などが一部実車と異なる場合が有ります。

電気系統図



保 証 書

1. 保証の内容

お買い上げいただいた弊社製造の車両を構成する各部品に、材料又は構造上の不具合が起きた場合、この保証書に示す、期間と条件に従って、これを無償修理いたします。(以下この無料修理を保証修理といいます。)
保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。なお取り外した部品等は弊社の所有となります。

2. 保証期間

保証期間 お買い上げ日より 1 年以内。
かつ、走行距離が 5,000Km 以内の場合。
バッテリーに関しては、お買い上げ日より 6 ヶ月以内。

保証対象部品 車両を構成する全部品、ただし下記を除く

- ・ 消耗部品および油脂類
- ・ 別扱い保証の部品

下記の消耗品の交換は、実費を頂きます。
ブレーキパッド・ブレーキシュー・ランプ・
バルブ類・ヒューズ・モーター類のブラシ・
ワイパーブレード・パッキン類・ゴム類
などこれに類するもの。

3. 別扱い保証

次に示す部品は、この保証書とは別にそれぞれの部品メーカーが定めた保証基準に従って保証されます。お買い上げいただいたテラモーターズ取扱店にご相談下さい。

①タイヤ・チューブ ②アクセサリ用品等

4. 保証できない事項

1 次に示す事項は保証修理致しません。

- ①保守、整備の不備又は間違いに起因する不具合
- ②取扱説明書に示す取扱い方法と異なる使用及び弊社が示す使用の限度（最大積載量・乗車定員・その他）を超える使用に起因する不具合
- ③法令に違反する改造及び弊社が認めていない改造（車高の変更・灯火器の減、増設・バッテリー容量の変更など）に起因する不具合
- ④レース・ラリー等による酷使あるいは一般に車が走行しない場所での走行に起因する不具合
- ⑤純正部品及び指定する油脂類以外の使用に起因する不具合
- ⑥時の経過で発生する不具合（塗装面などの自然退色・メッキ面などのサビ・その他）
- ⑦機能上影響の無い感覚的な現象（音・振動・オイルのにじみなど）
- ⑧地震・台風・水害などの天災、事故及び火災に起因する不具合
- ⑨煤煙・薬品・鳥糞・塩害などに起因する不具合
- ⑩後記5の『お客様にお守りいただく事項』を守らなかったことに起因する不具合

2 次に示す費用は負担いたしません

- ①法令に定められた継続検査に伴う点検整備の費用
- ②点検・清掃及び法令で定められた定期点検整備の費用
- ③テラモーターズ取扱店以外での修理費用
- ④使用により消耗した部品及び油脂類等の交換補充の費用
- ⑤お車を使用できなかった事による不便さ及び損失など（電話代・レンタカー代・休業補償・商業損失など）
- ⑥この保証書に示す以外の費用・補償など

5. お客様にお守りいただく事項

お車を安全快適にご使用いただくためには、お客様の正しい使用と点検、整備が必要です。次のことを必ず守ってください。

守られていない場合には、保証修理をお断りすることがありますので、ご承知下さい。

- ①取扱説明書に示す取扱い方法に従って使用すること
- ②日常点検を実施すること
- ③法令及び弊社の指定する点検整備を実施すること
- ④定期交換部品、及び油脂類などを指定どおりに交換すること

6. 保証の発行

この保証書は、お買い上げ日と、車体番号を記入する事によって有効

となります。

7. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、事前にテラモーターズ取扱店にご連絡頂いた上、お車とこの保証書を、テラモーターズ取扱店へお持ち下さい。

これにより保証修理を致します。提示されない場合は、保証修理いたしかねます。

8. 保証の適用

この保証書は、日本国内で販売し使用される車両にのみ適用いたします。従って海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が打ち切りとなります。

この保証書は、本書に示した期間と条件のもとに無償修理をお約束するものです。従って保証期間経過後に発生した不具合については、この保証書に基づく保証修理の適用はありません。

保証について

保証修理

材料上あるいは製造上の不具合が発生した場合には、無償で修理させていただきます。

期間は、お買い上げ日より1年以内かつ、走行距離5.000Km以内の場合。

バッテリーに関しては、お買い上げ日より6ヶ月以内。

保障期間中に発生した修理等で掛かる工賃等についてテラモーターズ取扱店で行う場合は無償となりますが、他店で行った場合の工賃等は保証出来ませんのでご了承下さい。

尚、保障期間中の無償修理の場合でも、車両の送料、又は出張費用等、お客様のご負担となる場合が有ります。

下記の消耗品の交換は実費を頂きます。

ブレーキパッド ブレーキシュー ランプバルブ類 ヒューズ モーター類のブラシ・ワイパーブレード・パッキン類 ゴム類などこれに類するもの

下記の油脂類の補充、交換は実費を頂きます。

オイル ブレーキ液 グリス バッテリー液 ラジエーター液
その他の潤滑油 などこれに類するもの

保証修理の受け方

- 1 保証修理をお受けになるときは必ず保証書をご提示下さい。
提示がない場合は保証修理を致しかねます。
- 2 お買い上げのテラモーターズ取扱店に保証修理をお申し付け下さい。
ただし、お申し付けになる前に保証書の内容（特に保証できない事項）を良くお読み下さい。

保証登録票

品名	アクシア		
製造番号	R 4 1 4-		
保証期間 お買い上げ日より1年以内 もしくは、 走行距離が5000Km以内の場合。 バッテリーはお買い上げ日より、6ヶ月以内。			
お客様名	住所		
	お名前		
取扱店名	〒		
		印	
お買上日 又は登録日	年	月	日

この保証書は、保証記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。左記期間中故障が発生した場合は、この保証書を提示のうえ、テラモーターズ取扱店に修理をご依頼下さい。保証書は再発行いたしません。